



～乙中学校で目指す生徒像～

**地域の良さに触れながら 広い視野をもち 自ら将来を切り拓く生徒**

**乙♡チャレンジ**

乙♡チャレンジ は乙中学校コミュニティ・スクールのスローガンです！

胎内市立乙中学校

学校運営協議会(CS)だより第9号

令和6年 2月28日

文責：乙中 大竹

## 1・2年生コサージュ製作～卒業式に花を添える～

2月20日(火)に1・2年生が卒業生とその保護者、そして3学年部の先生に卒業式当日に胸に付けてもらうコサージュを製作しました。正月飾りで御支援と御指導してもらった花育コーディネーターの石山さんに今年も全面的に支援いただき行ったコサージュづくりは今年で4回目になり



ます。正月飾りが「地域の方に感謝を伝える」ための作品であるように、このコサージュは卒業生とその保護者に、これまで乙中を支え、引っ張ってくれた感謝を伝えるための作品です。1・2年生はもちろん1・2学年部の先生も丁寧に真剣に製作をしました。

どの中学校でもおそらくそうですが、卒業式はその会場から何から1・2年生生徒で準備をします。そして、乙中ではさらに式の主役の卒業生と保護者に言葉の通り「花を添える」。素敵で貴重な伝統が乙中にまた一つ増えたと思っています。3年生は3月5日(火)が卒業式です。きっと素敵な時間になることでしょう。3年生、そして保護者の皆さん、本当にありがとうございました！



## 第4回学校運営協議会～令和6年度に向けて～

2月2日(金)に第4回学校運営協議会が行われました。今年度最後となる今回は、委員と職員全員で「今年度の活動の評価」をした上で「来年度継続したほうが良い活動」や「新しく行くと良い活動」などを議論しました。今年度各学年で行った奉仕活動は評価いただき、来年もぜひ継続したほうが良いという意見が多く出ました。また、来年度は防災教育や創作活動なども行えると良いのでは一という意見もいただきました。そして、「地域のニーズ、困り感、要望を把握した上で活動すると良い」「乙中生も地域運営の担い手の一員になれば」という意見が出ました。この意見を受け、早速担当職員と地域コーディネーターの齋藤さんで先日行われた区長会役員会に参加し、役員の方から「区で困っていることは？」や「乙中生への要望」などを書面にてお伝えいただくようお願いしました。この要望の実現は「乙♡チャレンジ」のスローガンの全ての要素が詰まっていると感じています。中学生「だけで」できることには限りがあります。でも、そこに大人の知恵と行動力が加われば想像を超えるものができると思っています。

今号が令和5年度のCSだよりの最終号となります。このたよりでは、令和5年度の活動を通して、令和2～4年度の活動との「つながり」。熱意と愛情あふれるこの地域の大人の方々と子どもとの「つながり」。この「つながり」をこのCSだよりに綴らせていただきました。来年度もこのつながりをさらに強固で深いものになるよう、よろしく願い申し上げます。